



あまくさ

市議会だより

第22号

2017年11月号



またなし!はっけよい

主な内容

- スポーツ拠点施設整備を集中審査 …… P 2～3
- 補正予算の主な内容 …………… P 4～5
- 一般会計決算審査 …………… P 6～7
- 議会NEWS …………… P 15

9月30日に佐伊津小学校で、ちびっこ相撲「佐伊津場所」が開催されました。

これは、市内の小中学校では唯一土俵のある同校の伝統行事として59回目を迎えるもので、今年も小学生力士が迫力ある熱戦を見せてくれました。

こんなことを
話し合い
決めました

平成29年第3回定例会は、8月29日(火)から9月22日(金)の25日間の会期で行いました。補正予算や決算などの議案等が提出され、慎重審議の結果、すべて原案どおり可決しました。今号では、補正予算及び決算の審議内容を詳しく紹介します。

今回の議案等は25件

※議案一覧は8ページに掲載。

- 報告 …………… 4件
- その他 …………… 1件
- 予算 …………… 4件
- 決算 …………… 14件
- 議員提出 …………… 2件

TOPIC
01

平成29年度一般会計補正予算
スポーツ拠点施設整備を集中審査

予算決算委員会において
修正案可決→再審査→原案可決

スポーツ拠点施設
整備事業とは？

平成29年度天草市一般会計補正予算は、9月6日及び13日に審査が行われましたが、委員よりスポーツ拠点施設整備事業の部分の予算を削除する修正案(以下「修正案」という)が提出され可決されました。

しかし、委員の過半数の請求により9月19日に予算決算委員会が再度招集され、再審査の結果、原案どおり可決されました。

現在、本市のスポーツ施設の整備に当たっては、既存施設の老朽化が進む中で、利用状況、維持管理費等の状況や施設の劣化状態等を把握し、計画的な改修等を実施して長寿命化を図り、類似施設の整理・統廃合が行われています。

また、今年3月に策定された天草市スポーツ拠点施設整備基本計画において検討が行われた拠点施設においても、他施設と同様に経年劣化が進ん

であり、また、スポーツ大会や合宿等の誘致事業により交流人口の増加を図るために、多様化するスポーツニーズに応じた施設環境の整備が強く望まれています。

今回の補正予算では、この計画に基づきフィールド内にサッカー場を有する400mの陸上競技場及び多目的広場を大矢崎緑地公園に整備するため、「スポーツ拠点施設整備事業」として基本設計及び測量調査の費用が計上されました。

予算決算委員会における審査

9月6日及び13日に行われた予算決算委員会では、スポーツ拠点施設整備事業について、委員から「大矢崎緑地公園は埋立地であり、基本設計を行う前にまず地質調査を実施すべきでないか」などの意見が出され、補正予算からこの事業を削除する修正案が提出されました。

この修正案の審査においては賛成の意見も多く出され、採決の結果、賛成多数で可決されました。しかし、その後スポーツ拠点施設整備



予算決算委員会の審査の様子

これってどういう意味？
むずかしい議会の
用語解説



※1・委員会における再審査：委員会において一度議決した案件を、再度審査すること。※2の「一事不再議」の原則は委員会にも適用されるが、本会議のように厳格に適用されるわけではなく、相応の理由があれば議会の自律権の観点からも再審査を行うことができる。

※2・一事不再議：議会において、一度議決した事案と同じ事案を同じ会期中に再び審議することはできないという原則。

事業についての審議が十分に尽くされていないの理由から、過半数を超える委員から予算決算委員会を開くよう請求があり、9月19日に再度委員会が招集されました。

委員会では、補正予算の再審査を求める動議が提出され、「一事不再議」の原則に反するのではないかとの意見も出されましたが、賛成多数で可決し再審査することが決定されました。審査では、同事業についてのみ審査を行い多くの質疑応答が行われ、再度修正案が提出されましたが、賛成少数で否決され、原案が賛成多数により可決されました。

※質疑の内容は次ページに掲載します。

■平成29年度一般会計補正予算(第2号)の予算決算委員会における賛否表

修正案採決1回目 9月13日に採決を行った修正案に対する賛否

修正案採決2回目 9月19日(再審査)に採決を行った修正案に対する賛否

原案採決 修正案の否決を受け、採決を行った原案に対する賛否

議員名	天政会			政友会			新風天草			市民クラブ		日本共産党		無党派		表決数	結果									
	池田裕之	本田武志	中村三千人	勝木幸生	宮下幸一郎	鶴戸継啓	浜崎昭臣	平山泰司	鎗光秀孝	船辺修	柴田誠	古賀源一郎	松江雅輝	田中茂	中尾友二			濱洲大心	大塚基生	益田政昭	下田昇一郎	蓮池良正	浜崎義昭	赤木武男	若山敬介	西村尚武
修正案採決1回目	○	—	—	×	×	×	○	○	—	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	×	—	×	12:7	修正案可決
修正案採決2回目	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	—	○	○	○	×	×	×	×	○	○	×	○	×	11:12	修正案否決
原案採決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	19:4	原案可決

※○は賛成、×は反対。※古賀源一郎議員は委員長職のため、表決には加わりません。※脇島義純議員は議長職のため委員会の構成員ではありません。



陸上競技場が整備される予定の大矢崎緑地公園



天草市議会

一般会計 補正予算

平成29年第3回定例会には、一般会計1件、特別会計2件、企業会計1件の補正予算が提出され、すべて原案どおり可決されました。ここでは、一般会計補正予算の主な内容、本会議や予算決算委員会での質疑の内容をご紹介します。なお、金額はすべて千円単位で四捨五入しています。

5億1,963万円を増額し 総額557億3,929万円に

スポーツ拠点施設 整備事業 基本設計 委託料を新規計上

小学校2校を大規模改修
1億2,436万円
(うち国補助4,210万円)

本渡南小学校のトイレ改修(6,935万円)と佐伊津小学校のグラウンド整備(5,501万円)を実施する。



2コミュニティセンターを
改築・移転 1,874万円

一町田地区コミュニティセンターは老朽化により同敷地内に建て替え、二江地区コミュニティセンターは旧二江小学校に移転するに伴い、それぞれ設計の業務委託を行う。

質疑

◎ 一町田地区コミュニティセンターは旧校舎等の活用は考えなかったのか。

Ⓐ 旧校舎等の活用も検討したが、地元住民の要望もあり同敷地内での建て替えとした。



崎津～長崎航路の運航に補助金
180万円

崎津～長崎航路の1日あたりの基準乗船者数を設定し、基準に満たない場合は運航を行う事業者に助成を行う。(期間：平成29年7月7日～10月1日)

質疑

◎ 基準乗船者数はどのくらいか。

Ⓐ 燃料費がまかなえる程度ということで20人と設定している。

これに満たない場合は、その不足人数分を運航事業者と市が折半して負担する。



陸上競技場整備の
基本設計業務委託料を計上 3,504万円

大矢崎緑地公園の使用について県との協議が整ったため、陸上競技場等を整備するに当たり、基本設計や測量調査を行う。

なお、この施設には全天候型の400mトラックを整備し、フィールド内はサッカーやグラウンドゴルフもできるように天然芝とする。



質疑

◎ 大矢崎緑地公園は埋立地だが、地質に問題はなにか。

Ⓐ 埋め立てはしゅんせつ土や建設排土で行われており、海側の一部の区分された場所には一般廃棄物が埋められているが、有害となるものは一切ないと聞いている。

◎ 基本設計前に地質調査をすべきではないか。
Ⓐ 敷地が広大なため、全域で地質調査を行うには多額の費用が必要となる。基本設計の中で競技場の配置を決定し、必要な場所を特定したうえで調査を実施したい。

◎ 他の候補地との比較検討は行ったのか。

Ⓐ 本渡運動公園、西の久保公園、ゴルフ場予定地跡、大矢崎緑地公園の4カ所を候補地として検討したが、用地の確保、造成費用等を比較した結果、大矢崎緑地公園が最適と判断した。

◎ 公認の陸上競技場を目指すのか。

Ⓐ 県内の大会が誘致できる第3種の公認競技場として整備する。また、競技場横にはサブグラウンドを兼ねて市民が気軽に利用できる多目的広場を整備する。

◎ スポーツ拠点施設整備の総事業費は。

Ⓐ 大矢崎緑地公園に陸上競技場を移転した後は、本渡運動公園、広瀬公園も改修を行う予定としており、概算で大矢崎緑地公園の陸上競技場整備が18億円、本渡運動公園が10億円、広瀬公園が3,000万円の事業費を見込んでいる。

◎ 天草市スポーツ拠点施設整備基本計画で示された計画より1年前倒しとなったのはなぜか。

Ⓐ 県から使用許可の回答を早期にいただいたこともあり、少しでも早く市民の皆さんに使用していただけるよう事業を進める。これにより供用開始が当初の平成35年度から34年度となる見込みである。



崎津と宮地岳に観光交流施設を整備

宮地岳観光交流施設基本計画策定業務委託 700万円
崎津観光交流広場整備工事 5,000万円

宮地岳小学校の旧校舎等を活用し、道の駅の機能を有する施設の整備を行うため、整備基本計画策定を委託する。また、崎津集落中心部にある旧紋付屋跡地を観光交流広場として整備を行う。なお、崎津の交流広場整備工事費については、全額ふるさと応援寄附金からの繰入金とする。

質疑

◎ 宮地岳の観光交流施設はどのようなものになるか。

Ⓐ 宮地岳地区等の各種団体代表者で組織される建設推進協議会と協議を行っているが、地元としても旧校舎の活用を考えておられる。施設内容については、今後基本計画策定の中で地元の意見を取り入れながら協議していく。



旧宮地岳小学校校舎

◎ 旧宮地岳小学校は国道から少し入ったところにあるが、取り付け道路等も整備するのか。

Ⓐ 道の駅の要件を満たすためには、国道に面する必要があるため、基本設計の中で検討していきたい。

観光宣伝事業 (がんばる天草支援事業)

5,097万円

イベントや物産展などの観光PR活動や紙面媒体への広告の掲載、プレミアム宿泊割引券の販売などを行った。

質疑

◎ 福岡市でのイベントの委託料とその実績は。

Ⓐ 福岡市役所前広場で開催した天草市の物産や観光などをPRするイベントの委託料として、1,200万円を支出している。イベントの効果として天草を実際に訪れた人の数は現在把握できていないが、今年度開催時には天草で使えるクーポン券を配布するなど、イベント効果を把握する仕組みを取り入れていきたい。

集落連携放牧 モデル事業

100万円



迫田や里山の農地に牛を放牧し緩衝帯を作ることで、イノシシの被害を軽減させることを目的に、亀場町食場でモデル事業を実施した。

質疑

◎ 事業の成果と今後の取り組みは。

Ⓐ 畜産農家の費用削減やイノシシの被害軽減の効果が出てきつつある。今年度もモデル地区を募集している。

ふるさと応援寄附金 推進事業

5,841万円

ふるさと応援寄附金(ふるさと納税)の制度内容の周知、お礼品の充実を図りながら寄附金を募り、寄附のお礼として市の特産品などを贈呈した。

質疑

◎ 昨年度の実績と今年度の取り組みは。

Ⓐ 平成28年度は約1億9,133万円の寄附が集まった。今年度は目標を3億円とし、インターネット

の寄附申込みサイトを増やすなどの取り組みを行う。



スクールバス運行事業

3億9,867万円



小・中学校の統合で通学距離が遠距離となった児童・生徒の安全かつ安心な通学手段の確保を図るためスクールバス(船)を運行した。

質疑

◎ 市民との混乗はできないか。

Ⓐ 目的外利用の制限が緩和され、一定の条件を満たせば混乗も可能である。今後、公共交通所管部局と連携し、地域のニーズや保護者の要望を踏まえて判断していきたい。

天草市起業創業・中小 企業支援センター事業

4,494万円

Ama-biZ (アマビズ) では、中小企業者や起業家の相談を受け、事業者の強みを伸ばす具体的な提案を行いながら、売り上げアップを図った。

質疑

◎ アマビズ設置の効果と実績は。

Ⓐ 平成27年度からの相談件数は3,000件を超え、新たに起業した事業所が58社、新規雇用者数も179人となるなど成果はあった。



地域医療対策事業

692万円



医師及び看護師等修学資金の貸与、看護師等確保対策事業補助、医師確保支援事業、あまくさメディカルネット普及拡大による機器購入補助などの事業を行った。

質疑

◎ 看護師修学資金の貸与の実績は。

Ⓐ これまで36名に貸与しており、31名は現在も在学中。卒業した5名については、市民病院や地域医療センターに就職している。

平成28年度一般会計歳入歳出決算を認定 決算審査を予算編成に反映を!!

予算決算特別委員会では9月11日、12日、13日に平成28年度各会計の歳入歳出決算の審査を行い、認定しました。

なお、決算の詳細については市政だより天草11月号に掲載されていますので、本紙では審査における質疑の内容等をお知らせします。

平成28年度一般会計

歳入 565億3,783万5,716円

歳出 536億4,962万2,709円

差引残額 28億8,821万3,007円

監査委員の意見の一部をご紹介します

市税など自主財源の増加、市債の減少など健全な財政運営を裏付ける明るい状況も見られることから、歳入に当たっては自主財源確保のための各種施策の推進に加え、国や県などからの依存財源の確保についても積極的に進め、健全な財政運営のための必要な財源を確保していく必要がある。

歳出に当たっては、高齢化による社会保障費、老朽化する市有建築物の整備改修費、異常気象に伴う災害復旧費などの増加が今後見込まれることから、市民にとって必要性の高いサービスを効果的・効率的に提供することができるよう、主要な各事業費の費用対効果を十分に検証して、「最小の経費で最大の効果」が得られる予算執行をされたい。

決算ってなに? なぜ議会で審査するの?

地方公共団体における決算とは、一会計年度の歳入歳出予算の執行の結果・実績を表示する計数(表)を行い、事務事業の目的や成果を明らかにすることに加えて、公金の適正な収入及び支出を明らかにしなければなりません。

このため「決算」は、地方自治法の定めにより、会計管理者が調製し、監査委員の審査を経て、市長が市議会に提出し、市議会の認定を得ることになります。



決算審査における 議会の意見



今回の委員会では、執行部に対して、さまざまな意見や要望をいたしました。内容として、当初予算に反映できるか検討を要するもの、業務として改善すべきものなど多岐にわたっております。委員においては、今回の意見や要望が、予算にどのように反映され、どのように執行されたのか等、予算と決算を連動させ、継続的な視点で審査を行っていくことで、予算決算委員会の設置目的も達成されると思っております。執行部においては、今回の意見や要望等を十分踏まえた上で、予算要求や予算執行を行っていただきたいと思います。

一般質問ってなに？

何を聞くの？

議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などを質問することができます。

だれがするの？

議員が行います。

いつあるの？

年4回の市議会定例会で行われます。

どのように行うの？

議員が質問を行い、これに対し市長など執行部が回答します。議員の制限時間は、執行部の回答を除き30分となっています。



どこで見られるの？

天草市議会の議場で傍聴することができるほかケーブルテレビやホームページでも中継を行っています。また、ホームページからは過去の中継映像や会議録も閲覧することができます。

議会を見に行こう

一般質問をはじめとする本会議や常任委員会は傍聴することができます。また、直接議場へ来ることができない場合でも、本会議はケーブルテレビやホームページで中継を行っています。※市のホームページはパソコンのほか、スマートフォンやタブレットからも見ることができます。

傍聴に行くには 熊本地震による庁舎分散の影響で、議会は五和町コミュニティセンターで行われています。(12月定例会の会期日程案は15ページに掲載しています。) 天草市議会議場の場所：天草市五和町御領6692-1 (五和町コミュニティセンター)

中継を見るには ケーブルテレビ、天草市議会のホームページをご覧ください。ホームページは、天草市議会のホームページから、インターネット中継にお進みください。

■ホームページは

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	通告番号	質問者	質問事項
池田 裕之	蓮池 良正	浜崎 義昭	下田昇一郎	平山 泰司	田中 茂	浜崎 昭臣	赤木 武男	濱洲 大心	柴田 誠			
③天草島の交通網整備について ②世界遺産を活かす観光対策について ①天草島の交通網整備について	④各分野の次世代育成 ③学校給食のあり方と温暖化防止 ②お金がなく苦勞する市民の貧困化への支援(憲法25条実践) ①お金がなく苦勞する市民の貧困化への支援(憲法25条実践)	③三種漁港の役割と受け入れ体制 ②子どもの医療費無料の拡充と療養病棟の入院期間に ①天草市の観光客の受け入れ体制	③第二草瀬戸大橋建設について ②景観保全事業について ①学校の教育の充実について(教育現場の現状と課題解決に向けて)	③西の久保公園、十万山公園の利活用、今後の整備計画について ②景観保全事業について ①防災体制について	③小中一貫教育の推進について ②小中学校のエアコン設置について ①ウイルス性肝炎に対する重症化予防対策について	④軽自動車白ナンバープレートについて ③天草市における畜産振興について ②あまくさ宝島の森について ①三県架橋について	④崎津漁港と長崎港「びっくあーす」について ③天草観光の一端を担う旅館業の活性化対策について ②市税の納付確認の期間について ①三県架橋について	④崎津集落の世界遺産登録について ③地区振興におけるコミュニティセンターの運用 ②天草市における畜産振興について ①あまくさ宝島の森について	④妊娠から出産、子育てについて ③災害時等の避難所について ②崎津集落の世界遺産登録について ①妊娠から出産、子育てについて			

※次ページからの掲載原稿は、質問者本人が要約したものです。

平成29年第3回天草市議会(定例会)議案等

議案番号	件名	付託先	議決の結果
報告第10号～12号	専決処分事項の報告について(交通事故に係る和解及び損害賠償の額を定めるもの)	-	-
報告第13号	平成28年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率の報告について(地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定により議会に報告するもの)	-	-
議第62号	熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について(構成団体の共同処理する事務と規約を一部変更するため、関係自治体の同文議決を行うもの)	付託省略	可決
議第63号～66号	平成29年度天草市一般会計補正予算(第2号) 平成29年度天草市介護保険特別会計補正予算(第1号) 平成29年度天草市斎場事業特別会計補正予算(第2号) 平成29年度天草市下水道事業会計補正予算(第2号)	予算決算	可決
議第67号～80号	平成28年度天草市一般会計歳入歳出決算の認定について 平成28年度天草市特別会計歳入歳出決算の認定について(国民健康保険特別会計など10件) 平成28年度天草市病院事業会計決算の認定について 平成28年度天草市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について 平成28年度天草市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	予算決算	認定
議員提出第1号	天草市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について(議会から選任された監査委員の職にある者を予算決算常任委員会における決算に関する事項の審査から除くため条例を改正するもの)	付託省略	可決
議員提出第2号	天草市長の専決処分事項の指定の変更について(専決処分できる事項を変更するもの)	付託省略	可決

議第63号 平成29年度天草市一般会計補正予算(第2号)

議第64号 平成29年度天草市介護保険特別会計補正予算(第1号)

議第67号 平成28年度天草市一般会計歳入歳出決算の認定について

議第68号 平成28年度天草市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

議第70号 平成28年度天草市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

賛否表

議員名	天政会		政友会				新風天草			市民クラブ		日本共産党		無会派			表決数	結果									
	池田 裕之	本田 武志	中村 三千人	勝木 幸生	宮下 幸一郎	鶴戸 継啓	浜崎 昭臣	平山 泰司	鎗光 秀孝	船辺 修	柴田 誠	古賀 源一	松江 雅輝	田中 友二	濱洲 大心	大塚 基生			益田 政昭	下田 昇一郎	蓮池 良正	浜崎 義昭	脇島 義純	赤木 武男	若山 敬介	西村 尚武	
議第63号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	21:3	原案可決
議第64号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22:2	原案可決
議第67号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22:2	認定
議第68号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22:2	認定
議第70号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22:2	認定

※起立採決を行ったものに限ります。(○は賛成、×は反対) ※脇島義純議員は議長職のため、表決には加わりません。

妊娠から出産、子育てについて 災害時等の避難所について



柴田 誠
議員

【病児保育施設について】
柴田 天草市には病後児保育はあるが、病児保育は実施できないか。

子育て支援課長 将来は、病児保育の実施を見据え、まずは、取り組みやすい病後児保育から実施している。来年度からは、やまぐち保育園においても、市からの委託を受けて病後児保育事業を予定している。

【ママサポート119(仮称)】

【ママサポート119(仮称)】

柴田 天草市は広域であるため、救急の場合に消防署への連絡が簡素化できないか。例えば、母子手帳交付時に登録を行い、登録番号を伝えるだけで住所やかかりつけ医がわかれば、妊婦さんの負担軽減や時間の短縮になる。ママサポート119のような体制はできないか。

健康福祉部長 本市において高齢者や障がい者を対象として、緊急時にボタンを押すと直接消防署につながり、位置情報もわかり、すぐに対応できる「緊急通報システム」を運用している。このシステム



ムの妊婦への利用について、今年度に検討する。

【災害時等の避難所について】

柴田 天草市の避難所には授乳室やおむつ交換の場所は設けられているか。また、パーテーションなどは備えられているか。

総務部長 各地域で指定されている避難所がコミュニティセンターであれば授乳室などの部屋を確保できるが、避難所が体育館などの場合は部屋の確保は難しい状況。施設の調査を行い、使用できる部屋がある施設については既存の部屋を使用し、部屋の確保が困難な施設については、パーテーションを購入し更衣室や授乳室の設置など、女性への配慮やプライバシーの確保についても避難所運営が円滑に行えるように環境整備を進めて行く。

ウイルス性肝炎の重症化予防対策について 幼稚園・小中学校へのエアコン設置を 軽自動車に白ナンバープレートで応援を



赤木 武男
議員

赤木 ウイルス性肝炎は国内最大の感染症と言われ、感染者は全国では約300万人以上。感染時期や自覚症状がないため気付かず肝硬変や肝がんへ移行する場合があります。そのためワクチンで予防することが重要で専門医は、約90%以上が完全治癒できる時代になったと言います。しかし、国民の約半数が肝炎検査を未受検。肝炎陽性者の約40%は治療されていない。肝炎ウイルス検査の現状について伺う。

健康増進課長 平成28年度の40歳以上の受検者数は802人、妊婦では512人。その内平成24年度から28年度までの5年間で陽性者数は157人。

赤木 平成26年以降に発売された経口剤「インターフェロンフリー」によって治療が劇的に進歩しており、受検促進の環境整備を図る上から無料にすべきではないか。

市長 私は「日本一の健康寿命都市」を掲げ、中学3年生のピロリ菌検査、肝炎対策として5歳未満の幼児に対するB型肝炎予防接種の助成など、県内の自治体に先駆け施策を講じている。肝炎等の重

症化予防を図るため、平成30年度から5年間、未受検者を対象に40歳以上の方を5歳刻みの年齢で無料で肝炎検査を実施する。

赤木 授業の効率化や熱中症対策として、幼稚園や小中学校にエアコンを設置してもらいたい。

市長 市内の小中学校及び公立幼稚園の校長、園長に聞き取り調査を行った。その結果、大多数の意見として空調設備の設置は必要である旨の回答を頂いたため、空調設備の設置については、平成30年、31年度の2カ年度で完了したい。

赤木 軽自動車ナンバーはこれまで黄色だったが、ラグビーワールドカップが、2019年に日本で開催され、この大会を記念して、軽自動車に特別仕様の白いナンバーが交付されている。市としてもワールドカップを盛り上げるために白ナンバーの交付を周知すべきではないか。

市民生活部長 webサービスや天草自動車協会でも受け付けており、8,600円から1万円程度が必要。市政だよりなどで周知したい。

世界遺産登録に向けて・畜産振興について・あまくさ宝の森について



濱洲 大心
議員

【世界遺産登録に向けて】

濱洲 長崎港〜崎津漁港の旅客船の乗客数はどのような状況か。

観光文化部長 7月は1便あたり平均が12・8人であり、8月は11・3人である。1便当たり、20人の乗船があれば燃料代は賄える。

濱洲 崎津集落を含め天草市への観光客を呼び込む仕掛け作りは。観光文化部長 市関係課・観光協会がプロジェクトチームを設置している。崎津集落への滞在延長を含め、天草市全体への回遊性を高めるために、観光商品や観光ルートの整備を進めたいと考えている。

【畜産振興について】

濱洲 現在、年間17億円を超える販売額がある家畜市場の存続と畜産農家への支援として産業獣医の確保が必要と考えるが、現在の状況と奨学金について伺う。

経済部長 天草管内には現在3名の産業獣医がいる。高齢化はしているが、すぐにでも増やしてほしい、との状況ではないと伺っている。今後は、畜産農協や家畜衛生保健所等と連携を密にして対策を講じる。奨学金については、国・県において貸与制度がある。国立

大で月額10万円、私立大で12万円となっている。

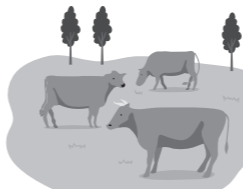
【あまくさ宝の森、整備事業について】

濱洲 佐伊津町〜五和町に建設予定だったゴルフ場予定地跡地において、現在約6,400万円の財産があるが、この財源で整備が完了しない場合、新たに天草市は予算を組むのか。

地域振興部長 整備資金の不足分を市が新たに予算を組む考えはない。現在の資金で整備できるように考えている。

濱洲 畜産農家の方から、一部を放牧地として貸し出して頂けないかと相談があったが、可能であるのか。

地域振興部長 昨年10月に畜産農協より要望書が提出されている。放牧地帯として景観の向上も図られ、後継者対策や新規就農者の確保にもつながると思われているので前向きに進めて行く。現在は借入希望箇所の確認や貸付条件の整理を行っている。



三県架橋について・天草観光の一端を担う旅館業の活性化対策について



浜崎 昭臣
議員

【三県架橋について】

浜崎 「三県架橋」の進捗状況、実現の可能性、着工時期、予定総事業費、予定ルート等現状の見通しをお尋ねする。

市長 平成7〜19年度までの13年間、国の直轄事業として調査が行われた。6つの海峡横断プロジェクト全体で、総額66億円の調査事業費が投じられた。しかし平成20年3月以降、国の調査は実施されていない。着工時期、予定総事業費、予定ルート等はいまだ公表等がない。

浜崎 八代港への大型クルーズ船を考えると相当の高さになるがトンネルの可能性もあるか。

市長 半分が橋梁で半分がトンネルという組み合わせなど、様々な工法等、国において検討されると思う。

浜崎 ルート、入込数、経済波及効果の試算もなされていない現状では三県架橋の実現は厳しいと危惧する。新たな視点と角度から検証をやりなす為のプロジェクトチームの編成を強く要望する。

【崎津漁港〜長崎港 高速船「びっくあーす」について】

浜崎 乗船人数があまりにも少ない。「びっくあーす」観光利用者に期間限定でもいいので市からの補助金等の考えはないか。

観光文化部長 今議会に補正予算をお願いした。旅行商品造成を天草宝島観光協会に委託する。

浜崎 時限立法でもいいので固定資産税の減免は出来ないか。

市長 宿泊施設の減免はできないと考えている。

浜崎 宿泊業者の活性化対策イコール天草全体の発展に直結すると信じる。宿泊施設の位置付けをどこに置かかだと思ふ。外貨を稼ぐ宿泊施設の経済効果は大である。新たな借り入れでなく、減免から奮起を促したいというのが質問の主旨。また、NHKテレビ受信料を一般世帯と事業所の割引を同じ土俵で比較すべきでないと思う。固定観念を捨てこの両問題を今後取り組んで頂くよう要望する。

防災体制について 小中一貫教育の推進について



田中 茂
議員

【自主防災組織メンバー補償制度の明確化を】

田中 責任に見合った補償制度の明確化は行政の責務と思う。制度への基本的な考えを問う。

市長 組織のリーダー、避難誘導や避難支援をされる方を対象とした傷害保険の対応をし、保険料は市が負担する。

【消火栓とホース格納箱は

同時設置を】

田中 消火栓のみが設置され、ホース格納箱が長期間にわたって未設置の箇所がある、早期の設置を！

総務部長 必要な箇所に設置できない箇所がある。予算確保のうえ早期に対応する。

【小中連携・一貫教育の推進を】

田中 五和小学校において、小中連携・一貫教育が進められている。その現状、成果、課題点への評価は、それに基づく今後の展望はどう考えておられるのか。

教育部長 特例によらないで、通常の教育課程でできる範囲の一貫教育を目指し、義務教育9年間を通して系統的・継続的な学習指導

や生徒指導を行っている。小1〜4を基礎期、小5〜中1を定着期、中2〜3を発展期に区分、特に、小6から中1のつながりを強化し、「学びと育ちの連続性」を図りながら、学力の向上や生徒指導上の諸問題の解決を目指している。義務教育9年間の学習システムの構築や複数の教職員が協力し、T・T指導や乗り入れ授業をしている。また、小中合同の百人一首大会、持久走大会、音楽集会など、心の教育の充実を図っている。さらに、コミュニティスクールの指定を受け、小中地域が一体となった学校運営の実現を進めている。

教育長 成果については、いわゆる「中一ギャップ」の緩和、児童生徒の学習意欲の向上、教職員相互の授業力の向上、ふるさと学習の充実、保護者・地域の協力体制の充実と大きな効果を得ており、本市における今後の小中連携のモデルになると高く評価している。今後小中のみならず、幼保小中の一層の連携を図る。

学校教育の充実について (教育現場の現状と課題解決に向けて)



下田 昇一郎
議員

【小中学校へのエアコン設置に

ついでに】

下田 さまざまな気象データからも平均気温、最高気温ともに上昇傾向にあることが伺える。夏場の暑さ対策として、6月議会の一般質問でお願いしていた小中学校等へのエアコン設置についてお尋ねする。

市長 小中学校等における空調設備の整備については、子どもたちがよりよい環境の中で教育が受けられるように、本年12月議会の補正予算にて設計委託料を計上し、平成30年から31年度までの2カ年で市内小中学校及び公立幼稚園に設置工事を行う。

下田 エアコン設置に関する以前的一般質問の回答では、設置費7億2,000万円、年間の維持費は6,000万円程度と試算しているとのことであったが、設置費用や維持費は保護者負担も必要なのか。それとも全額公費で負担するのか。

市長 現在試算中であるが、全額公費で負担する予定である。

【教職員の負担軽減について】

下田 近年大きな社会問題となっている教職員の負担軽減。さまざまな対策が必要であるが、その一つとして教職員の心身のリフレッシュを図るため、夏休みや年末年始などに3日間ほどの「完全閉庁」導入の取り組みはできないか。

教育部長 長時間労働が深刻な教職員の働き方改革については、中央教育審議会における緊急提言の内容や、国、熊本県及び県下他の自治体の動向を注視しながら、まずは試行的に、8月15日を「完全閉庁」にする等、実施していきたい。

【児童数の変化による施設の

充足度について】

下田 今後5年間で100人以上の生徒数増の予測が出ている本渡北小学校は、教室や駐車場の不足が深刻な問題であるが、今後の改善計画はどのようになっているのか。

教育部長 本年度予算にて、校舎増築に係る設計委託料を計上しており、必要な教室の整備を図るとともに、駐車場の確保にも努めていきたい。

熊本天草幹線道路 (第二瀬戸大橋) 取り組み等について



平山 泰司
議員

平山 第二天草瀬戸大橋を含む本渡道路の平成34年度完成に向け、取り組み状況と今後の整備方針についてお尋ねする。

市長 用地交渉には、昨年10月の都市計画事業認可後、直ちに着手している。工事は、平成30年度着手予定としていたが、本年9月には東町フェリー発着場跡地の橋脚工事が契約された。熊本天草間幹線道路整備促進期成会は、10月28日に「熊本天草幹線道路の早期完成を求める天草島民集会」を計画しており、今後も、平成34年度完成に向け、熊本県並びに関係機関が一体となって全力で取り組んでいくので、関係者の皆様のご協力をお願い申し上げたい。

平山 西の久保公園及び十万山の利活用並びに、今後の整備計画についてお尋ねする。

建設部長 西の久保公園は、年間約8万人にご利用いただいております。今後も、利便性向上や来園者増加に向け、花木の植栽や維持管理体制の強化に努めるとともに、新たなイベント等の企画も検討す



第二瀬戸大橋完成予想図

る。また、公園駐車場については、周辺の土地利用調査等を実施したうえで、増設の検討を行う。十万山公園では、景観阻害樹木の伐採や施設の改修、植栽等による公園の再生に取り組んでいる。実施においては、東京本渡会様をはじめ、周辺地権者・地域住民の皆様にご支援、ご協力をいただいている。市道沿線の景観回復も含め、今後も利便性向上に向けた取り組みを継続していく。

天草の観光客の受け入れ態勢・子どもの療養費無料化拡充と療養病棟の入院期間・第3種漁港の役割と受け入れ態勢



浜崎 義昭
議員

浜崎 エアラインの運賃を安くすることで利用客数の増員が可能ではないか。運賃の問題で家族での利用を差し控える方が多い。格安航空や新幹線を利用した方が良いとの声を聞く。

地域振興部長 普通運賃を格安料金並みに設定することは困難であるが、市民向け特別運賃キャンペーンを行っているので利用していただきたい。

浜崎 高校生まで医療費の無料を拡充している自治体があり、この施策で人口増に繋がっている自治体がある。天草市で行うことは可能か。

健康福祉部長 おおよそ3,800万円で見込める。

市長 今のところ考えていない。

浜崎 「もうすぐ2カ月たつから、ほかの行き先を探してください」とそんなふうな病院のスタッフから言われ、たとえ、病気がよすがが治っていないくても、退院して自宅や介護施設へ行くか、ほかの病院に転院するよう求められる。患者・家族にとつて、たいへん深刻な問題。行き場に困る人が少なくない。「病院によっては、入院計画3カ月以内を目安とする病院が多くあ

る」とのこと。天草市が運営する病院でそのようなことがないよう要望する。

病院事業部長 療養病棟には入院期間の定めはない。個々の患者の症状により医師が判断する。

浜崎 熊本県唯一の第3種漁港(牛深)はその利用範囲が全国的なもの。天草市で水揚げされる漁港の衛生管理対策を行政は行っているか。

経済部長 衛生管理については支援していく。

【漁獲制限について】
浜崎 多くの漁業者は、命をすり減らして漁獲してくる。水揚げ制限(冷凍缶約23キロから26キロ入り)の漁獲物を入れる箱が不足を解除するための補助金を要望する。最高300箱までの水揚げ制限が行われている。残りの漁獲物は、水揚げされないため、無駄になっている(多い船は、約1,000箱を漁獲)。現状を把握し、魚介類を有効利用し、商品開発を行うべき。

経済部長 国・県に補助メニューがある。市としても支援をしていく。関係各課と連携し新商品開発や販路拡大に向け支援する。

各分野の次世代育成



池田 良正 議員

【農林漁業親元就業支援状況】

池田 今年度から始まった農林漁業の親元就業支援は、形を変えた雇用創出にどの程度貢献しているか。進捗状況を伺う。

経済部長 9月1日現在、申請件数が10件、認定件数が8件。子や孫の若い世代の就業は、新たな雇用の場創出になっっている。

化の方向に懸念を持つが。

経済部長 主食用米に係る直接支払い交付金が、反当り7,500円、平成28年度の交付額は約7,770万円。この交付金が廃止されることで影響が懸念される。市では、中核農家や農業法人への農地集積を進め、コスト縮減を図り、高収益作物導入を進める。

池田 今年度から始まった農林漁業の親元就業支援は、形を変えた雇用創出にどの程度貢献しているか。進捗状況を伺う。

【天草の特性を生かした産業振興を探求していくべき】

池田 中小企業白書では、事業所数の減少を指摘。天草市でも、事業所数・従事者数共に減少してきている。天草の特性を活かした産業振興方策の研究をしていくべきではないか。とりわけ、建設業等でも担い手の高齢化が進行中であり、若年層の定着をどのように進めていくのか、議論させていきたい。市役所別館には、以前職業訓練校があったが、市内には旧高校跡地等もあり、ソフト面の活用が求められる。

池田 今年度から始まった農林漁業の親元就業支援は、形を変えた雇用創出にどの程度貢献しているか。進捗状況を伺う。

池田 今年度から始まった農林漁業の親元就業支援は、形を変えた雇用創出にどの程度貢献しているか。進捗状況を伺う。

池田 今年度から始まった農林漁業の親元就業支援は、形を変えた雇用創出にどの程度貢献しているか。進捗状況を伺う。

池田 今年度から始まった農林漁業の親元就業支援は、形を変えた雇用創出にどの程度貢献しているか。進捗状況を伺う。



読まれる議会広報を目指して！

天草市議会では、議会改革の一環として「あまくさ市議会だより」を平成24年に創刊し、これまで21号を発行してきました。より議会を身近に感じてもらえるよう、定例会の内容や議員の活動について掲載してきましたが、まだまだ住民の皆さんに十分浸透していないと感じることが多くありました。

そこで、より読まれる議会広報紙になるテクニックを学ぶべく、7月27日に東京都で開催された「議会広報セミナー」に広報広聴委員会の委員4名が参加しました。

セミナーでは、全国の議会広報紙に精通し広報コンクールの審査員も務める吉村潔氏が講師を務め、第1部は全国で進む議会広報改革の現状や課題、先進事例の紹介が行われました。また、第2部では、広報制作のノウハウやテクニックなど実践的な講義が行われ、「あまくさ市議会だより」を題材に良い点や改善点の指摘を受けました。



セミナーの様子

多くの改善点を一歩ずつ

今回のセミナーを受講し、住民の皆さんに読んでいただくためには、多くの改善が必要であると感じました。まずは手に取ってもらえるよう表紙や記事のデザイン性を高めること、住民の皆さんが興味ある内容を議会の視点から掲載すること、市民の方が多く登場する住民参加型の広報紙にすることなど、やるべきことは多くあります。

住民の皆さんに「読まれる広報紙」となれるよう、広報広聴委員会が一致団結して一歩ずつ努力していく必要があると感じました。

九州北部豪雨災害に義援金

7月5日から6日かけての集中豪雨により発生した平成29年7月九州北部豪雨では、福岡県朝倉市や大分県日田市などで甚大な被害が発生しました。

天草市議会では、被災地の1日も早い復興を願い、全議員から義援金を募り、九州議長会を通じて被災地へ送りました。



「天草島の交通網整備」「世界遺産を活かす観光対策」「天草雑木の活用」について



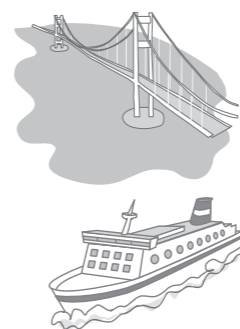
池田 裕之 議員

【天草島の交通網整備について】

池田 天草五橋一本に頼る状況は日常生活や観光客誘致にも限界がある。天草からの抜け道「三県架橋」「天草・八代架橋」「御所浦架橋」の整備。県平均より低い県道の整備。本渡港と熊本航路の再開はできないか。

建設部長 整備水準が県平均並みになるよう要望を続ける。

池田 世界遺産登録が来年に判定される。崎津教会が注目されているが、崎津地域は1つの点である。天草全域で楽しんでもらう仕掛け



【世界遺産を活かす観光対策について】

池田 世界遺産登録が来年に判定される。崎津教会が注目されているが、崎津地域は1つの点である。天草全域で楽しんでもらう仕掛け

が必要。取り組みは十分か。観光文化部長 天草のエリア・テーマ別に4つの観光コースを提案。トイレや駐車場・案内看板の設置、改修を進めている。パンフレット配布、おもてなし運動を続けて行く。

建設部長・経済部長 大江地区の教会線の拡幅や臭気については観光客からの意見要望は寄せられていない。

池田 牛深の雑節は日本一。天草榎も槍の柄として日本一。雑節の製造に必要な薪を納入する伐採業者の皆さんは個人業が多い。安全講習や幹旋窓口を開設し支援できないか。

池田 牛深の雑節は日本一。天草榎も槍の柄として日本一。雑節の製造に必要な薪を納入する伐採業者の皆さんは個人業が多い。安全講習や幹旋窓口を開設し支援できないか。

池田 牛深の雑節は日本一。天草榎も槍の柄として日本一。雑節の製造に必要な薪を納入する伐採業者の皆さんは個人業が多い。安全講習や幹旋窓口を開設し支援できないか。

平成29年12月定例会 会期日程(案)

期日	会議	議事日程
12月5日(火)	本会議	開会 提案理由の説明
12月8日(金)	本会議	質疑
12月11日(月)	休会	
12月12日(火)	休会	
12月13日(水)	休会	
12月18日(月)	本会議	一般質問
12月19日(火)	本会議	一般質問
12月20日(水)	本会議	一般質問
12月22日(金)	本会議	委員長報告・ 討論・採決・閉会

傍聴をお待ちしています!!

天草の未来を担う子どもたちからの メッセージ



天草市立御所浦中学校
3年 長井 湧哉 さん

僕が天草市に望むことは、公衆トイレを増やしてほしいということです。なぜなら、自分が天草の地域を訪れたときに公衆トイレがなく困ったことがあったからです。人口の多い地域には、公衆ト

イレも多く、環境整備も進んでいきます。しかし、人口の少ない地域の環境整備はあまり進んでないように思います。これは、天草に観光に訪れた人たちにとっても不便なことだと思えます。環境が整っていないと、観光客も増えないと思います。僕の住んでいる御所浦も同じです。御所浦は日本ジオパークに認定されており、自然豊かで地域の人々も温かく、僕の自慢のふるさとです。多くの人に訪れてほしいのですが、不便な場所をわざわざ訪れる人は少ないのでは

ないのででしょうか。公衆トイレだけではなく、休憩所や公園、幼い子どものための場所などを設け、子育て支援の環境設備も整えておけば、子育て世代の人たちも増え、地域がより活性化すると思えます。そうすれば、天草はもっと過ごしやすく、暮らしやすい地域になると思います。天草に来てくださった方々に最高のおもてなしができるように、天草がさらに発展するように、僕は願っています。



天草市立本渡東中学校
3年 金子 壮太 さん

私が天草市に要望することは、姉妹都市であるアメリカのエンシニタス市との交流をもっと天草市全体に広げて欲しいということです。

私は夏休みに、天草市姉妹都市交流事業に参加させていただきました。私にとっては初めての海外の旅でしたが、エンシニタス市へ行くことで、多くのことを知り、多くのことを学ぶことができました。私は、学校でこの事業の話を聞くまでは、天草市の姉妹都市がエンシニタス市であるということ

を全く知りませんでした。二つの市の交流を限られた人だけで終わらせるのではなく、市全体で互いの良さをアピールしあってはどうでしょう。具体的には、「エンシニタスマルシェ」を開き特産品の販売を行ったり、エンシニタス市の料理を提供する場を設ける等して、広く市民に知ってもらう機会を作ることを提案します。私は今回の事業での経験を生かして、これからいろいろな機会に、天草市の良さも発信していきたいと考えています。



編集後記

9月22日で閉会した第3回定例会では、7月の九州北部豪雨をもたらした梅雨関連の災害復旧費も計上してある一般会計補正予算(第2号)が可決。9月議会会期中に日本列島を、九州・四国・本州・北海道の順に上陸し、とりわけ大分県・佐伯市付近に甚大な大雨被害をもたらした台風18号。事前の予報では、熊本県や天草地方も無傷では済まないだろうと懸念されましたが、第42回県民体育祭(人吉市)と各地の敬老会が影響を受けたものの、天草市内は、避難所開設程度で済みました。想定外の自然災害も多発する昨今。事前の準備・対応が大切です。平時に、家族や地域で、今一度確認しておきましょう。



天草市議会広報聴取委員会

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 柴田 誠 | 副委員長 | 蓮池 良正 |
| 委員長 | 濱洲 大心 | |
| 宮下幸一郎 | | |
| 下田昇一郎 | | |